

2017年9月10日(日)朝10:10
9月第2共同主日礼拝式説教

主の聖霊降臨節第15、自由交歓会等
日本アライアンス庄原基督教会

説教題：7つのラツパ;第7の金の鉢: 仔羊の勝利

聖書:ヨハネの黙示録 17章9～14節

<口語訳>

新約聖書403頁

ヨハネの黙示録 17章9～14節

<新共同訳>

新約聖書472頁

ヨハネの黙示録 17章9～14節

<新改訳第3版>

新約聖書495頁

ヨハネの黙示録17章9～14節

<塚本訳>

新約聖書812～813頁

主題:主イエス様から賜った聖霊の導き

によって主の弟子たちは、主の名による
神の罪からの救いを宣べ伝えたように、
私たちも、福音を伝えたい。

序論；

- ◇ヨハネの黙示録は、1章1節、「イエス・キリストの黙示」とありますように、神の御子イエス・キリスト様が、天使を通して(1)、長老・使徒ヨハネに与えた「神の国到来の奥義」の黙示で、ローマ皇帝ドミティアヌス(81～96)時代に記録されたものと理解されています。
- ◇ヨハネ黙示録1章は、御子の再臨信仰と愛、2章～3章は、7つの教会への手紙、4～5章は、羔羊礼拝と大讃美、6～13章は、聖徒の戦い、天使と龍(悪魔・サタン)、獣との戦い、14章は、小羊への大讃美、神無視の人々への裁きと信仰者への忍耐の求め、15章は、金の怒りの鉢による神の裁き序曲、16章は、金の鉢の用意命令、腫物、血海、血水、太陽炎焼、獣の座の暗黒による裁き、ハルマゲドンでの龍(悪魔・サタン)と獣等と主なる神との決戦、バビロン滅亡預言で、17章1～6節aは、大淫婦・神なき生活と地の権力者との結びつき、6b～8節は、大淫婦と獣の奥義の説明。
- ◇ヨハネの黙示録17章9～14節も、大淫婦と獣への仔羊の勝利予告です。

本論；

◇本日、ヨハネ黙示録第17章9～14節から主の使信に思い・心をとめます。

◆黙示録17章9～13節；ヨハネは、大淫婦と獣の権力者の滅亡の予告を聴きます。

◇17:6～18；塚本訳◆第七金の鉢—異象の説明

「9 「知恵ある理知がここに要る！七つの頭(というの)はこの女の坐っている七つの山(のこと)であり、(同時に)また七人の王(のこと)である。

10 (その中)五人は(既に)倒れ、一人は今(現に)いる。他の(もう)一人はまだ来ていない。来れば(ただ)少しの間(だけ王位に)留まるはずである。

11 また以前にいて今いない獣、それが第八(番目)であり、しかも(前の)七つ(の頭)から(出たの)である。そして(遂に)滅亡に(落ち)行く。

12 またお前が見た十の角(というの)は十人の王(のこと)である。彼らはまだ王権を受けていないけれども、獣と共に一時王の

ような権力を受くる(であろう)。

13 彼らは一つの思いをもって(獣を助け、)自分達有能力と権力とを獣に与える。」と、ヨハネは、大バビロン・大淫婦と獣の滅亡への経過の説き明かしを聴きました。

◇9～13節；ヨハネが、「七つの頭」と「十の角」をもつ「大淫婦」と「獣」の実体、「七つの頭(というの)はこの女の坐っている七つの山(のこと)であり、(同時に)また七人の王(のこと)で」、「(その中)五人は(既に)倒れ、一人は今(現に)いる。他の(もう)一人はまだ来ていない。来れば(ただ)少しの間(だけ王位に)留まるはずで」、「以前にいて今いない獣、それが第八(番目)であり、しかも(前の)七つ(の頭)から(出たの)である。そして(遂に)滅亡に(落ち)行く」が、「十の角(というの)は十人の王(のこと)で」、「彼ら」は、「獣と共に一時王のような権力を受け」、「(獣を助け、)自分達有能力と権力とを獣に与える」と、「緋色と紫の衣を着る大淫婦と獣」の姿(6b)を天使は、説き明しました。

⇒「七つの頭」と「十の角」の理解は、多様で、神なき権力者と支配力を示しています。

⇒「**天使**」は、「**知恵ある理知がここに要る！**」と告げて、**ヨハネ**に「**大淫婦**」と「**獣**」の実体を啓示するとともに彼らの滅亡を宣告しているのです。

⇒「**神なき生活者**」の末路は、「**滅び**」であると、語るのは、**ヨハネ**及び**神の教会**に属する人々に希望を与えるためでした。**ヨハネ**たちには、裁きの厳しさへの驚きから「**神中心の生活**」への逆転を**神の福音**として受け入れるためには、「**神からの知恵・理知**」が、必要だったのです。

⇒これは、今日の教会においても同じで、「**神なき人間の権力**」に依存する組織は、必ず崩壊することを知り、「**神のみことば**」に聴く時も、「**神の知恵・神の恵み**」を得て、これに聴き従うことが求められています。

⇒「**神に聴き従う**」時でも、「**神の同伴・聖霊の知恵**」抜きでは、必ず自己主張が先行するのです。

⇒「**静まってわたしが主であることを知れ**」との**神の臨在**への「**神信仰**」が、「**教会・箱舟**」を「**神の恵みの御国**」へと、航行させるのです。

◆ 黙示録17章14節 ;ヨハネは、**大淫婦と獣の権力者への神の仔羊の勝利**を聴きます。

◇ 17:6~18 ;塚本訳◆ **第七金の鉢—異象の説明**

「14 彼らは仔羊と戦い、仔羊が彼らに勝ち給うであろう。(彼こそ)主の主、王の王にいまし給うからである。また召されて彼と共にある者、選ばれた者、忠実な者が共に戦い、共に勝つであろう。」と、ヨハネは、**神の仔羊の勝利宣言**を告げられました。

◇ 14節 ;「**彼ら(大淫婦と獣)**」は、「**仔羊と戦い**」、「**仔羊が彼らに勝ち給う**」、それは、「**仔羊**」が、「**主の主、王の王にいまし給うからで**」、「**召されて彼と共にある者、選ばれた者、忠実な者が共に戦い、共に勝つ**」と、**神と共に生きる者・教会も勝利に与ることが、ヨハネに告げられています。**

⇒「**大淫婦**」と「**獣**」は、「**七つの頭**」と「**十の角**」を持つ権力者で、最強で、「**神の仔羊**」は、脆く弱く、敗北するのではと、ヨハネは想像したのかもしれませんが、「**天使**」は、ヨハネの**思い**を知り尽くし、「**仔羊の勝利**」を告げたのです。

- ⇒ここにも、「**知恵ある理知がここに要る！**」との「**天使**」の宣告の意味が、「**仔羊の勝利**」という**神の知恵による逆転勝利の福音の恵み**に込められています。
- ⇒今日の国際社会や国内社会の権力者の行動を見ていると、「**祈りと礼拝**」に専心する「**神の教会**」は、これらの**強大な権力や財力**の前には、**全く脆く弱く無力**です。
- ⇒〇〇教会でご奉仕させていただいた時、当時〇〇県の県庁幹部のご主人をもつ教会関係者の方がおられ、家庭訪問をした時、教会の会計予算を見ると、県の1か月の予算にも足りない1年の予算だ、これでよくやっていますねと語って下さったことがあります。
- ⇒「**神の御子は死人の中から復活された**」という**神の逆転の福音**は、人間の権力に対する**神の恵みの福音の勝利**であることを私たちは、心深く刻んで今日を希望に向かって生きて行きたいと願います。
- ⇒末尾の「**勝つ**」は、ギリシャ語聖書にはない語で、口語訳、新共同訳、塚本訳、文語訳以外は、訳されていますが、「**共に**」で連動です。

結論；

- ◇神は、変わらない愛と思いやりの神です。
- ◇ヨハネの黙示録は、1章1節、「イエス・キリストの黙示」で、神の御子イエス・キリスト様が、天使を通し(1)、長老・使徒ヨハネに与えた「神の国到来の奥義」の黙示で、ローマ皇帝ドミティアヌス(81～96)時代に記録と理解。
- ◇ヨハネ黙示録1章は、御子の再臨信仰と愛、2章～3章は、7つの教会への手紙、4～5章は、羔羊礼拝と大讃美、6～13章は、聖徒の戦い、天使と龍(悪魔・サタン)、獣との戦い、14章は、小羊への大讃美、神無視の人々への裁きと信仰者への忍耐の求め、15章は、金の怒りの鉢による神の裁き序曲、16章は、金の鉢の用意命令、腫物、血海、血水、太陽炎焼、獣の座の暗黒による裁き、ハルマゲドンでの龍(悪魔・サタン)と獣等と主なる神との決戦、バビロン滅亡預言で、17章1～6節aは、大淫婦・神なき生活と地の権力者との結びつき、6b～8節は、大淫婦と獣の奥義の説明。
- ◇ヨハネの黙示録17章9～14節も、大淫婦と獣への仔羊の勝利予告です。

⇒ヨハネの黙示録17:9～14は、「**大淫婦と獣の滅び**」と「**神の仔羊**」と「**召されて彼と共にある者、選ばれた者、忠実な者**」が、「**共に勝つ**」者となることが予告されています。

⇒それは、権力や経済文化の華麗さで、人々の権力経済文化を支配し、「**大淫婦**」と「**獣**」は、「**共に亡び**」へと誘いますが、「**神の仔羊**」は、「**召されて彼と共にある者、選ばれた者、忠実な者**」、すなわち教会の人々・**神礼拝・祈り**に**忠実に生きる人々**を導いて、「**神の御国**」への「**共に勝利者・復活に与る者**」として下さるのです。

⇒「**神礼拝、聖書に聴く生活、祈り**」などは、地味で、権力者、経済文化権威者から見れば、脆く、弱く、無力な者、風に吹きとばされる**もみ殻**のような存在です。

⇒「**桶のひと滴はかりにも足らざりき**」者を、常に**恵みの神**は、心に留め、**強靱な岩を破壊する力を備えて下さる**のです。**滴は、絶えず、岩の上に落ちつづける**ことで、**本来の秘められた力を発揮する**のです。「**知恵ある理知がここに要る！**」の**宣告を聴きつづけたい!**